

# 画像型人感センサ（HVC-F）

B5Z-001001

設置調整ソフト操作手順書

## ■商標類

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他国における登録商標です。  
また、その他記載の会社名および製品名は、各社の商標または製品名である場合があります。

## ■特記事項

本資料に記載した内容を、書面による当社への確認なしに転載、利用目的以外での複製はご遠慮ください。

本資料の内容は予告なく変更する場合があります。

## ■改訂履歴

| 日付        | Rev | 内容  | 作成             | 照査 | 認可        |
|-----------|-----|---|----------------|----|-----------|
| 2017/6/30 | A   | First Release 版 (Preliminary 版)   | 真鍋             |    |           |
| 2017/7/17 | B   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ P11, 13<br/>注意事項追記</li> <li>・ P13<br/>LAN 設定変更後、B5Z-001001 を再起動が必要であることを追記</li> <li>・ P14<br/>「その他便利な機能」項を追加</li> <li>・ ソフトウェア名称変更<br/>設置調整ツール → 設置調整ソフト</li> <li>・ ファイル名変更<br/>設置調整ツール手順書<br/>→ 設置調整ソフト操作手順書</li> <li>・ 軽微文言修正</li> </ul> | 田中<br>(宏)      | 真鍋 | 田中<br>(雅) |
| 2018/2/15 | C   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ P10, 13, 14, 15<br/>文言追加</li> <li>・ P9, 10, 11, 12, 16<br/>設置場所 - カスタムモード 追加に伴い、ツール画面イメージを更新</li> </ul>  | 田茂<br>井、大<br>橋 | 井上 |           |

# 目次

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 1. はじめに .....                   | 3  |
| 2. 動作環境 .....                   | 3  |
| 3. はじめての接続と設定 .....             | 4  |
| 手順 1. 準備する物 .....               | 4  |
| 手順 2. 本ソフトウェアのインストール .....      | 4  |
| 手順 3. 機器の接続 .....               | 4  |
| 手順 4. PC の LAN 設定 .....         | 4  |
| <Windows 7 の場合> .....           | 5  |
| <Windows 10 の場合> .....          | 7  |
| 手順 5. B5Z-001001 との接続 .....     | 9  |
| 本ソフトウェアの起動 .....                | 9  |
| B5Z-001001 との接続 .....           | 9  |
| 手順 6. 設定情報の設定 .....             | 12 |
| 手順 7. B5Z-001001 の LAN 設定 ..... | 15 |
| 4. その他便利な機能 .....               | 16 |
| LED 点灯機能 .....                  | 16 |
| 起動時画像表示機能 .....                 | 16 |
| 5. トラブルシューティング .....            | 18 |

## 1. はじめに

本書は B5Z-001001 (HVC-F) を設置する時に使用する「設置調整ソフト」(以降、本ソフトウェアと記載) の操作方法について記載したものです。

B5Z-001001 は、天井に水平に取り付けて、床方向を見下ろす形で人を検知する画像型人感センサです。B5Z-001001 は、Ethernet 経由でホスト装置から検出結果を取得したり、各種設定情報を設定したりすることができます。

B5Z-001001 の各種設定情報は、本ソフトウェアにて設定する必要があります。

本書では設置時に必ず必要な B5Z-001001 の IP アドレス、設置高さとその他の設定情報の設定方法を説明します。

## 2. 動作環境

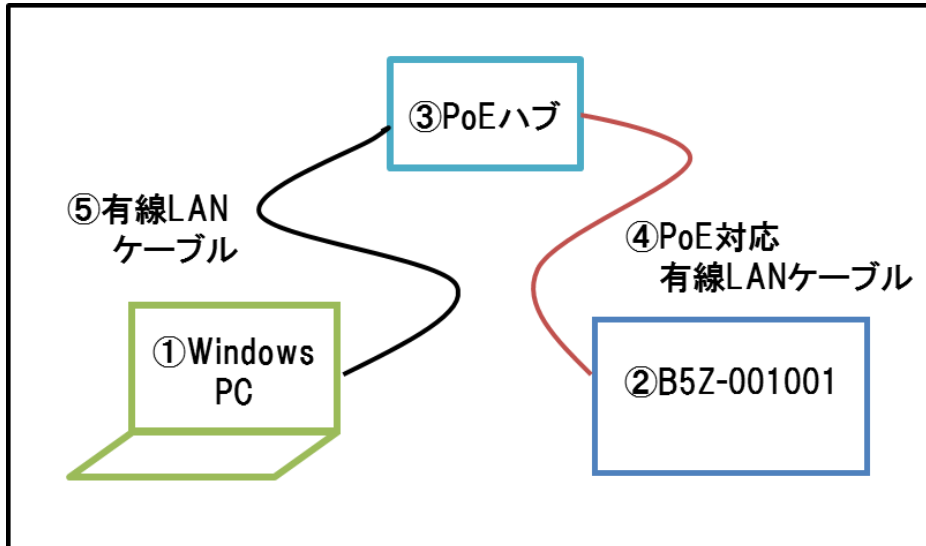
本ソフトウェアは以下の環境で動作を確認しています。

|        |  |
|--------|--|
| OS     | Windows 7 Professional 32/64-bit<br>Windows 10 Professional 64-bit |
| CPU    | Intel® Core™ i7-3770 CPU @ 3.40GHz                                 |
| PoE ハブ | BUFFALO BS-GU2008P   |

### 3. はじめての接続と設定

#### 手順1. 準備する物

【イメージ図】



- ① Windows PC
- ② B5Z-001001 本体
- ③ PoE ハブ
- ④ PoE 対応有線 LAN ケーブル（※カテゴリ-5e 以上のストレートケーブル）
- ⑤ 有線 LAN ケーブル
- ⑥ 設定値（B5Z-001001 の IP アドレス、ポート番号、設置高さなど）

#### 手順2. 本ソフトウェアのインストール

「B5Z-001001\_InstallTool」フォルダを「① Windows PC」上の任意のフォルダ(書き込み可能)にコピーします。

#### 手順3. 機器の接続

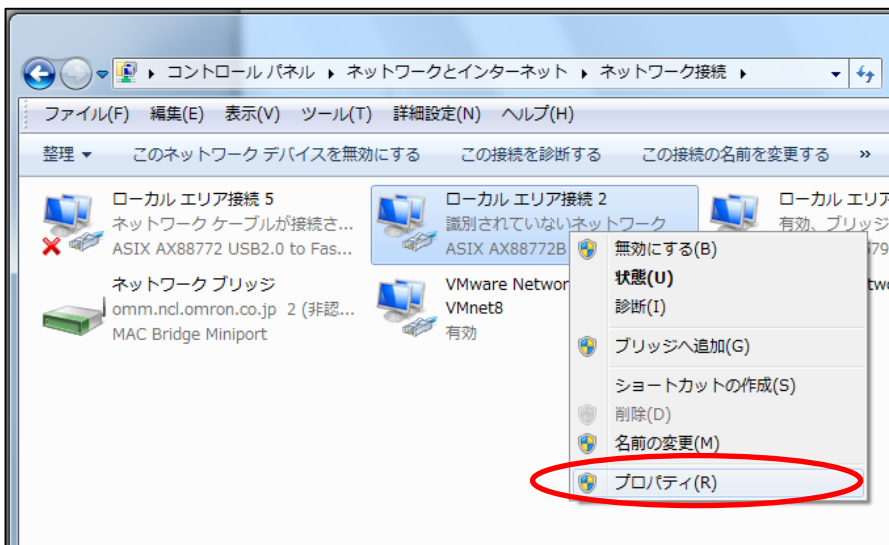
1. 「① Windows PC」と「③ PoE ハブ」を「⑤ 有線 LAN ケーブル」で接続します。
2. 「② B5Z-001001」と「③ PoE ハブ」を「④ PoE 対応有線 LAN ケーブル」で接続します。
3. 「① Windows PC」と「③ PoE ハブ」の電源を投入します。

#### 手順4. PC の LAN 設定

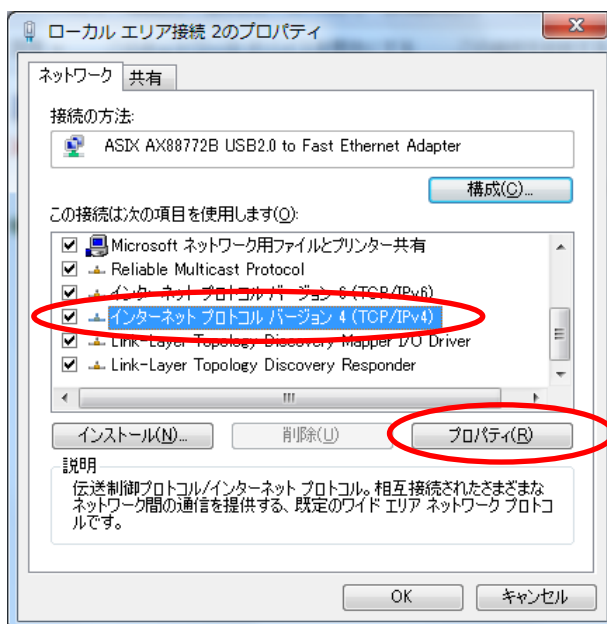
「① Windows PC」のネットワーク設定を行います。

## <Windows 7 の場合>

1. コントロールパネルの  
⇒ 「ネットワークとインターネット」  
⇒ 「ネットワークと共有センター」  
⇒ 「アダプターの設定の変更」  
を選択します。
2. B5Z-001001 に接続するアダプターのプロパティを開きます。

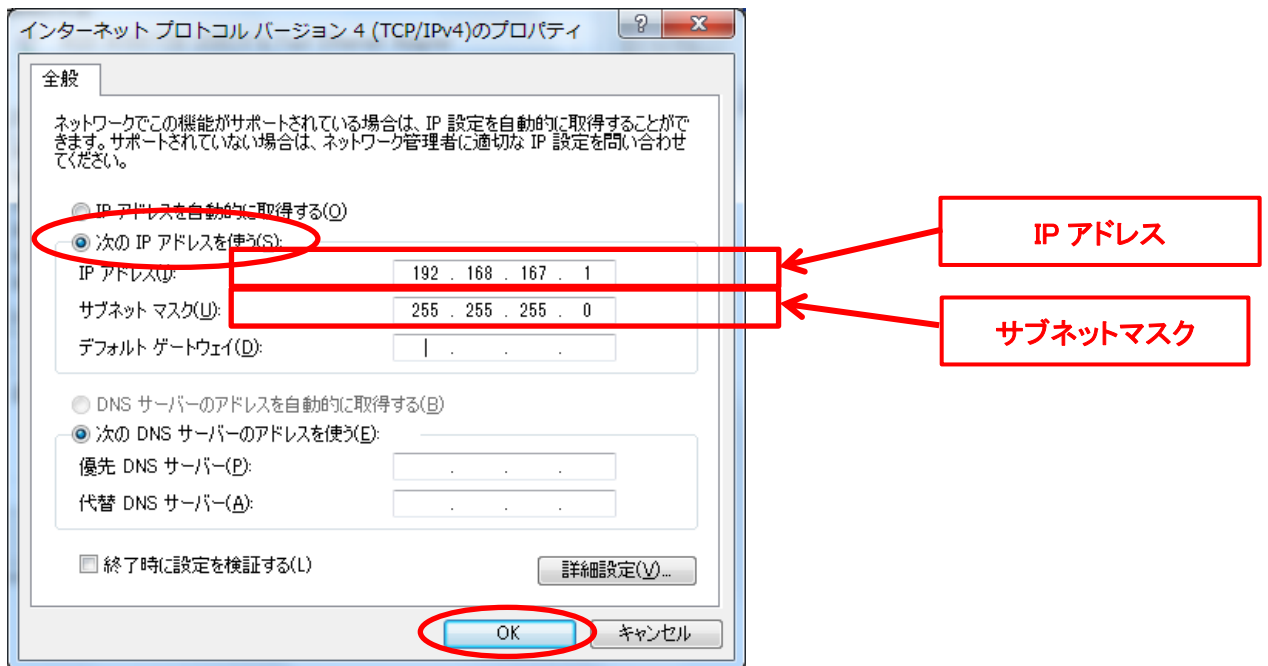


3. インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティを開きます。



4. 「次の IP アドレスを使う」を選択し、  
「IP アドレス」と「サブネットマスク」を下記の値に設定します。

|          |   |               |
|----------|---|---------------|
| IP アドレス  | : | 192.168.167.1 |
| サブネットマスク | : | 255.255.255.0 |



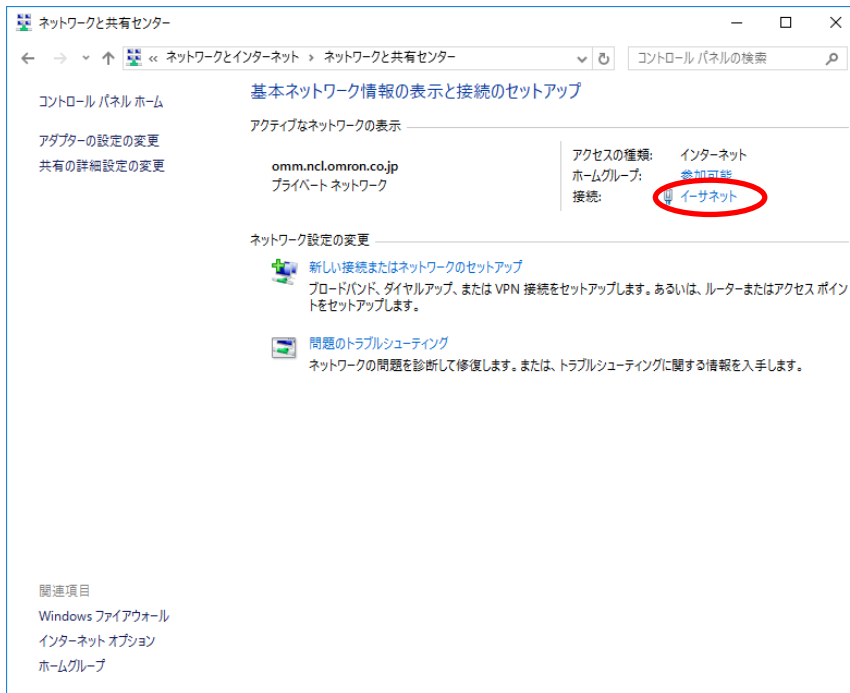
※尚、B5Z-001001 のデフォルト設定は下記の通りです。

|             |   |                 |
|-------------|---|-----------------|
| IP アドレス     | : | 192.168.167.100 |
| サブネットマスク    | : | 255.255.255.0   |
| デフォルトゲートウェイ | : | 192.168.167.1   |

5. 「OK」ボタンを押下します。

## <Windows 10 の場合>

1. コントロールパネルの  
⇒「ネットワークとインターネット」  
⇒「ネットワークと共有センター」  
を選択します。
2. 「イーサネット」を開きます。

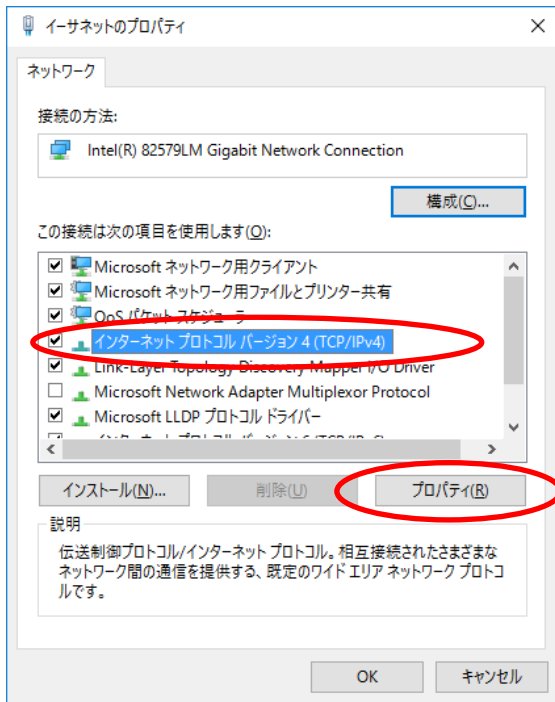


3. プロパティを開きます。



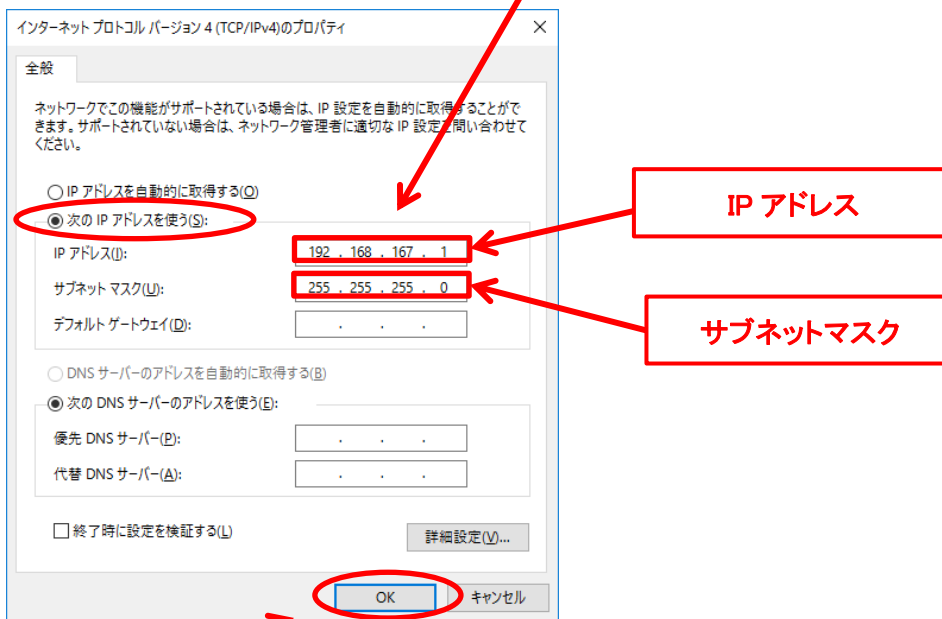


4. インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティを開きます。



5. 「次の IP アドレスを使う」を選択し、「IP アドレス」と「サブネットマスク」を下記の値に設定します。

|          |                 |
|----------|-----------------|
| IP アドレス  | : 192.168.167.1 |
| サブネットマスク | : 255.255.255.0 |

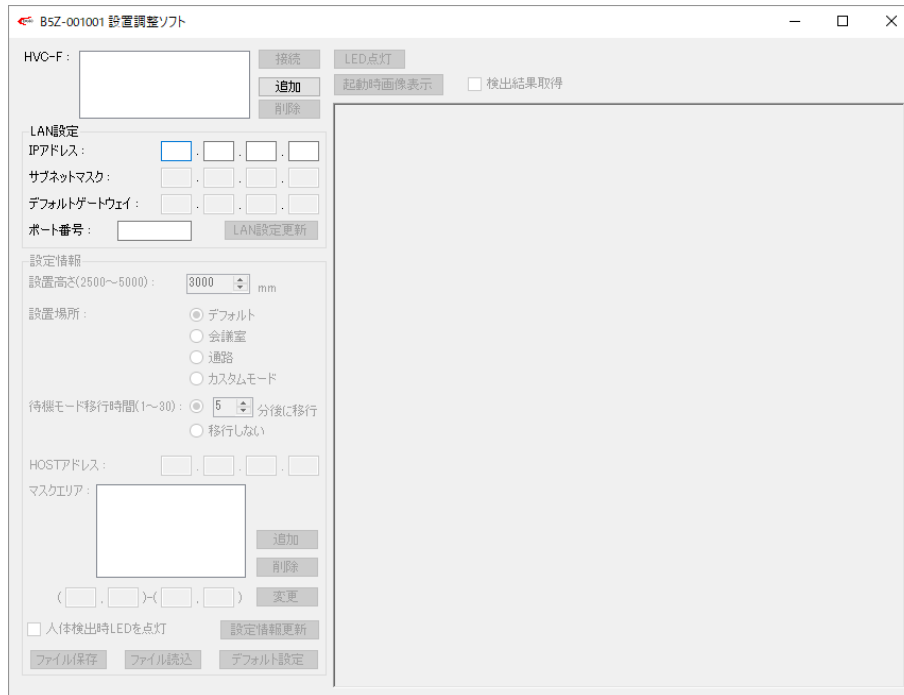


6. 「OK」 ボタンを押下します。

## 手順5. B5Z-001001 との接続

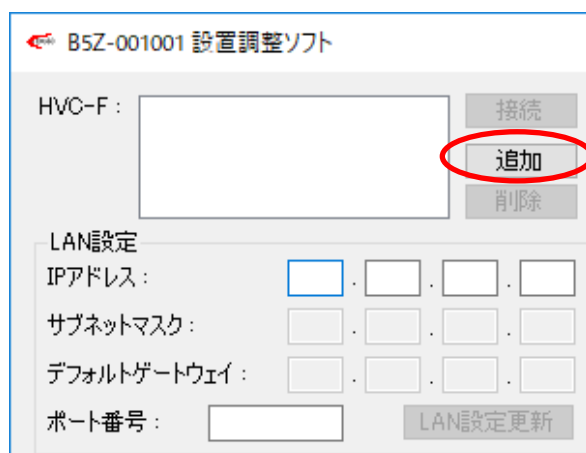
### 本ソフトウェアの起動

手順2でPCにコピーした「B5Z-001001\_InstallTool」フォルダ内の「B5Z-001001\_InstallTool.exe」を起動します。



### B5Z-001001 との接続

「追加」ボタンを押下すると、B5Z-001001 の工場出荷時設定である「192.168.167.100(9600)」がリストに登録されます。



IP アドレスとポート番号は必要に応じて値を変更してください。

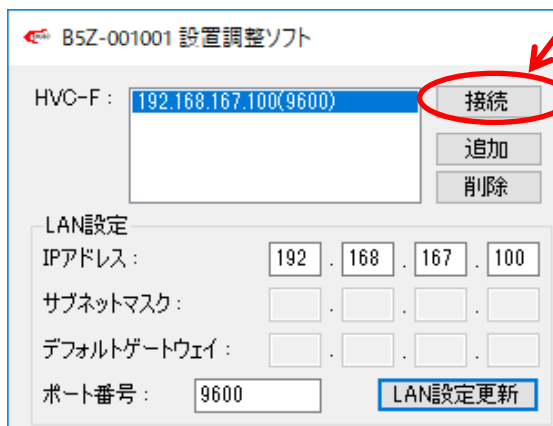
操作例) ポート番号を変更する場合

- 1) ポート番号の値を変更 (9600→5000) します。
- 2) [LAN 設定更新] ボタンを押下して、リストを更新します。

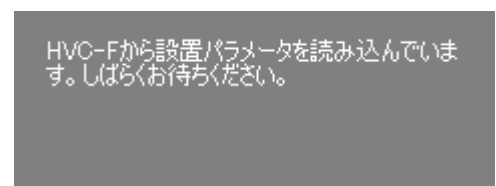
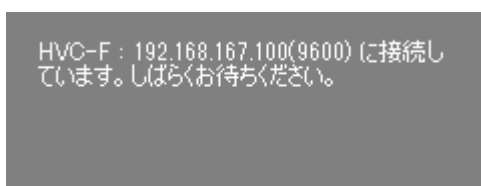


※HVC-F との接続前なので B5Z-001001 自身の LAN 設定情報が書き換えられる事はありません。

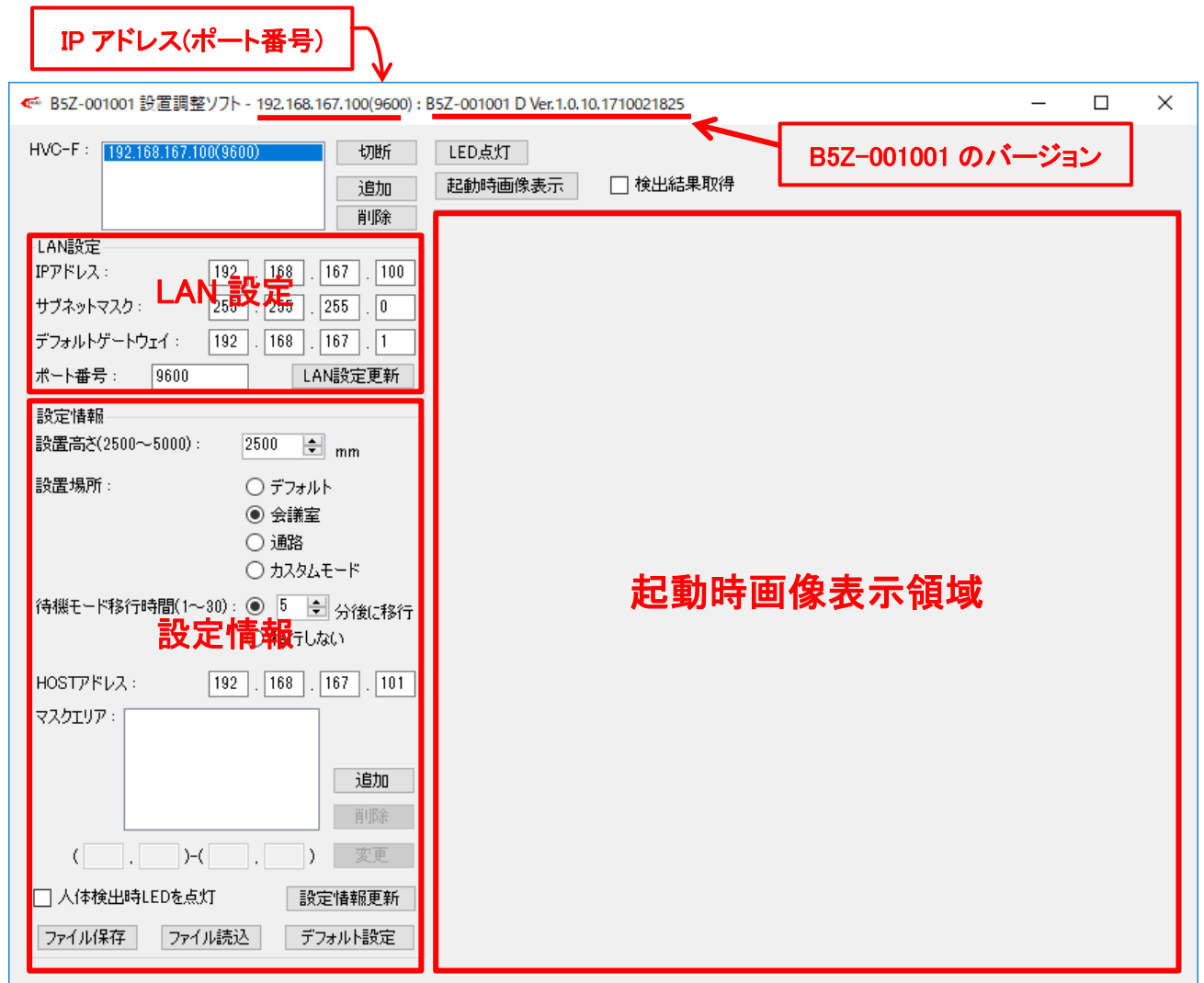
接続する B5Z-001001 (192.168.167.100(9600)) をリスト上で選択します。  
リストボックスをダブルクリックまたは「接続」ボタンを押下して B5Z-001001 に接続します。



接続中は下記が表示されます。(接続完了まで 10 数秒かかります)



接続が完了すると下記の画面になりタイトルバーにB5Z-001001のバージョンが表示されます。また、B5Z-001001に設定されている設定値が読み出され、画面上に反映されます。



「切断」ボタンを押下すると、接続前の状態に戻ります。

## 手順6. 設定情報の設定

「設置高さ」に床から B5Z-001001 までの設置高さをミリメートル単位で設定します。  
それ以外にも必要に応じて他の設定も入力します。

設定情報

設置高さ(2500~5000): 5000 mm

設置場所:

- デフォルト
- 会議室
- 通路
- カスタムモード

待機モード移行時間(1~30):  5 分後に移行

移行しない

HOSTアドレス: 192 . 168 . 167 . 100

マスクエリア:

追加

削除

( ) . ( ) - ( ) . ( ) 変更

人体検出時LEDを点灯

設定情報更新

ファイル保存 ファイル読込 デフォルト設定

「設定情報更新」ボタンを押下して画面上の設定を B5Z-001001 に反映させます。

### ※注意事項:

「設定情報更新」ボタン押下後、「HVC-F に設置パラメータを書き込んでいます。しばらくお待ちください。」のメッセージが消えるまで、絶対に電源を抜かないで下さい。  
設定情報が破損する場合があります。

## <各設定項目について>

### 設置高さ

床面から B5Z-001001 までの設置高さをミリメートル単位で入力します。  
設定できるデータの範囲は、2500～5000 (mm) です。

### 設置場所

本センサの人検出性能は、検出範囲内での「人の動きの大きさ」に影響されます。  
検出結果人数が、検出エリア内の実際的人数よりも極端に多い/少ないと感じる場合は、  
本設定内容を<デフォルト>から、下記のいずれかの設定に変更してみてください。

#### <会議室>

会議室に代表されるように、椅子に座ったままほとんど動かないなど動きが小さい場所に  
適した設定です。

検出結果人数が、実際的人数よりも極端に少ない場合は、本モードを選択することで  
改善される場合があります。

#### <通路>

通路に代表されるように、人が歩きまわるなど動きが大きい場所に適した設定です。

検出結果人数が、実際的人数よりも極端に多い場合は、本モードを選択することで  
改善される場合があります。

#### <カスタムモード>

カスタム設定が有効な場合に表示されます。

### 待機モード移行時間

人を一定時間検出しない場合に B5Z-001001 は待機モードに移行します。本設定では待機モ  
ードに移行するまでの時間間隔を設定します。

設定可能な時間の範囲は、1～30 (分) です。

「移行しない」を選択した場合は、待機モードへ移行しません。

### HOST アドレス

通知先ホスト装置の IP アドレスを指定します。

待機モード中に焦電センサが反応すると、HOST アドレスに PING を送信します。

### マスクエリア設定

マスクエリアを設定することで、人検出結果を出力しない領域を設定することができます。  
常時誤検出してしまう場所などがある場合、本機能により誤検出を低減させることができ  
ます。

マスク設定は合計 16 箇所まで設定でき、それぞれの領域が重複してもかまいません。

### ＜マスクエリア設定方法＞

下記のいずれかの方法でマスクエリアを追加します。

- ・ マスクエリアの「追加」ボタン押下
- ・ 起動時画像表示エリア上にて左ドラッグで領域指定

下記のいずれかの方法でマスク領域の位置を調整します。

- ・ マスクエリアリストを選択し、座標値を直接編集し、「変更」ボタンを押下
- ・ 起動時画像表示エリア上で、マスクエリアをクリックで選択。  
矩形上で左ドラッグで位置移動  
矩形右下での左ドラッグにて、矩形大きさ変更

### 人体検出時 LED 点灯

本設定を有効にすると、人体検出数が1以上の時に点灯します。

ただし、待機モード中に焦電センサで検知した場合は点灯しません。

## 手順7. B5Z-001001 の LAN 設定

B5Z-001001 に設定する IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、ポート番号をそれぞれ入力します。

| LAN設定        |      |   |     |   |         |   |     |
|--------------|------|---|-----|---|---------|---|-----|
| IPアドレス:      | 192  | . | 168 | . | 167     | . | 100 |
| サブネットマスク:    | 255  | . | 255 | . | 255     | . | 0   |
| デフォルトゲートウェイ: | 192  | . | 168 | . | 167     | . | 1   |
| ポート番号:       | 9600 |   |     |   | LAN設定更新 |   |     |

「LAN 設定更新」ボタンを押下します。※注意)

「IP アドレスが書き換えられます。しばらくお待ちください。」のダイアログが出た後、「IP アドレスの書き換えが完了しました。再接続には PoE 電源を OFF→ON し B5Z-001001 を再起動させてください。」のダイアログがでると LAN 設定は完了です。

※注意) :

「LAN 設定更新」ボタンを押下すると、B5Z-001001 自身の LAN 設定情報が書き換えられ、以降、新しい LAN 設定でないと B5Z-001001 に接続することができなくなります。必ず、設定した値を記録しておいて下さい。

また、「LAN 設定更新」ボタン押下後、「HVC-F の IP アドレスを書き換えています。しばらくお待ちください。」のメッセージが消えるまで絶対に電源を抜かないで下さい。設定情報が破損する場合があります。

LAN 設定変更後は、必ず B5Z-001001 を再起動させる必要があります。再接続する場合は、一度 PoE 電源 OFF が必要です。

次回接続時は、必要に応じて PC の LAN 設定を行い、新しい IP アドレス、ポート番号を指定して B5Z-001001 に接続します。

尚、B5Z-001001 と接続する前に「LAN 設定更新」ボタンを押下した場合は、B5Z-001001 の LAN 設定情報が書き換えられる事はありません。



## 4. その他便利な機能

### LED 点灯機能

B5Z-001001 の LED を点灯/消灯させることができます。  
接続されている B5Z-001001 を確認するのにご使用ください。

※LED 点灯状態は、電源 OFF すると記憶されません。

### 起動時画像表示機能

B5Z-001001 の起動時画像を表示させることができます。  
起動時画像は魚眼画像なので、正規化画像に変換して表示しています。  
設置調整時の画角や設置方向の確認にご使用下さい。  
※設置高さの値により、表示する画像を拡大・縮小しています。  
起動画像表示領域枠は 720x720 固定として扱います。

### 検出結果取得機能

B5Z-001001 の人検出結果を表示させることができます。  
人検出結果の中心位置を緑の点で表示します。  
接続されている B5Z-001001 の人検出機能を確認するのにご使用ください。

### ファイル保存機能

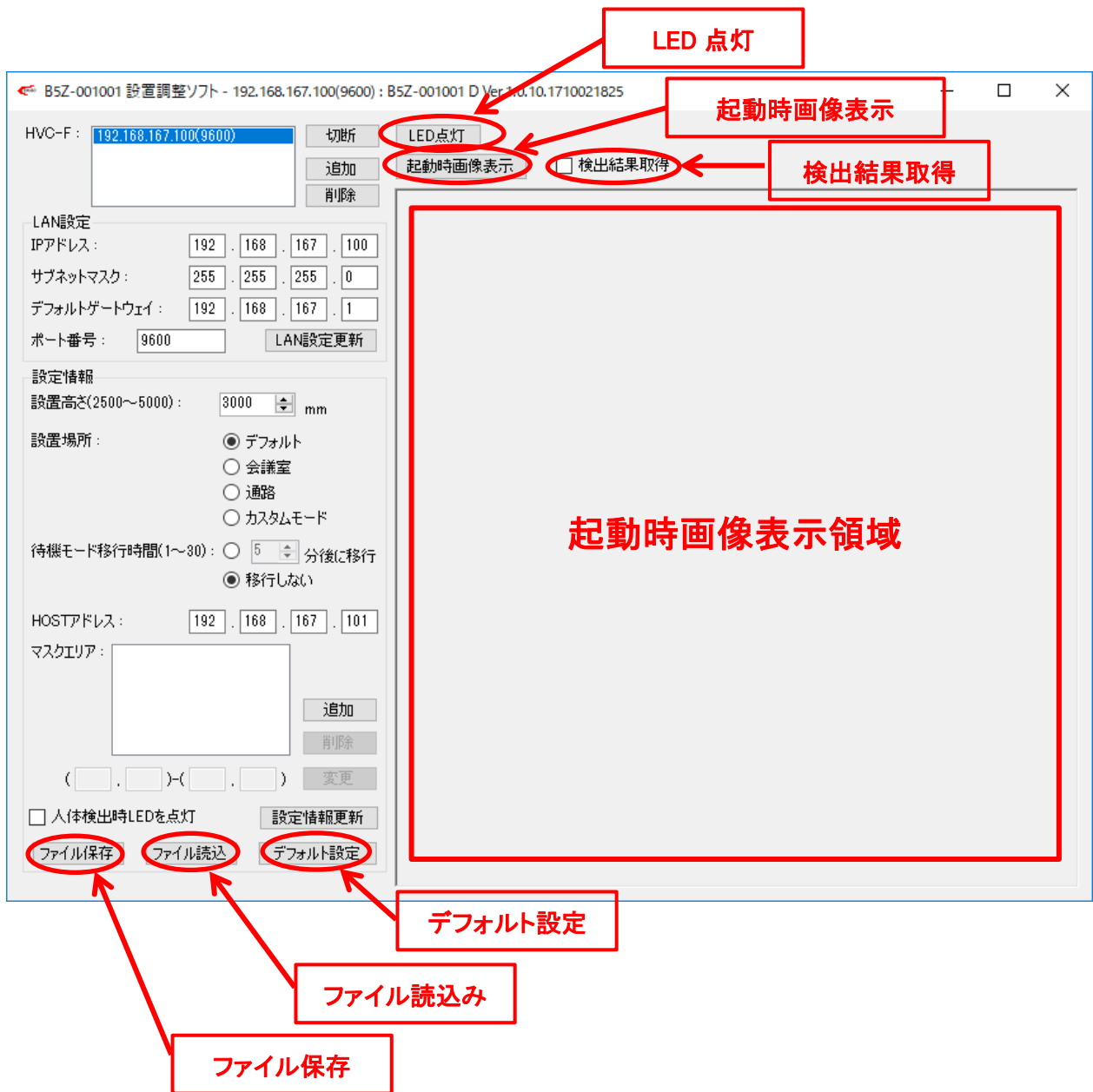
設定情報の全項目をファイルに保存させることができます。  
格納場所とファイル名は任意に設定できます。

### ファイル読み込み機能

ファイル保存機能で保存したファイルを読み込み、設定情報の各項目に設定させることができます。

### デフォルト設定機能

設定情報の各項目にデフォルト値を設定することができます。



## 5. トラブルシューティング

**B5Z-001001 に接続できない。**

「HVC-F に接続できませんでした。エラーコードは[-10]です。」と表示される

想定される原因

- ①LAN 設定の間違い。
- ②ケーブルが繋がっていない。
- ③PoE ハブの電源が入っていない。

ご確認いただきたいこと

- ①PC と B5Z-001001 の IP アドレス、サブネットマスク、ポート番号設定が正しいか確認してください。
- ②PC⇔PoE ハブ、PoE ハブ⇔B5Z-001001 の通信ケーブル、コネクタの接続状態を確認してください。
- ③PoE の電源が入っているか確認してください。  
※B5Z-001001 の LAN コネクタ部のランプが点くか確認してください。

**B5Z-001001 に接続できない。**

「故障した可能性があります。購入元までご連絡下さい。」と表示される

想定される原因

B5Z-001001 の故障。

ご確認いただきたいこと

購入元に連絡してください。

**人体検出できない（人体検出時 LED が点灯しない）**

想定される原因

- ①人体がマスクした領域内に入っている。
- ②カメラの前に障害物がある。
- ③「設置高さ」が正しく設定されていない。

ご確認いただきたいこと

- ①起動時画像とマスクエリアを確認してください。
- ②カメラの前に障害物がないか確認してください。
- ③設置調整ソフトにて、床面から B5Z-001001 までの設置高さを正しく入力されているか確認してください。